



高山日赤分校だより 第7号

令和7年12月23日 飛騨特別支援学校高山日赤分校

ホーム
ページ
です！



あっという間に今年もあとわずかとなりました。今回は、地域の方との交流の場面をいくつか紹介します。保護者の方にもご協力をいただきありがとうございました。交流では、当校の教育活動のこと、児童生徒のことを知っていただくことはもちろんですが、保護者の方とも一緒に醸し出している当校の温かな穏やかな雰囲気も感じていただきたいと、いつも思います。

高山市役所でワークショップをしました



中学部・高等部では今年度初めての試みとして高山市役所でのワークショップを行い、手渡して製品を届けたり、一緒に製品を作ったりして、地域の方とかわる体験をしました。市役所の方が業務の合間をぬって体験に来てくださったり、来庁者の方にも「何をやっているの」と声をかけていただいたり。また、この日に新聞社でインタビューをしていた高校生が取材をしてくれたりしました。保護者の方にも参加していただくことになりましたが、快く協力いただきました。ありがとうございました。



高山市図書館煥章館に「ありがとうエコボックス」

高等部が高山市図書館からいただいた英字新聞でエコボックスを作りました。そして、そのエコボックスに「ありがとうエコボックス」と名付けて職員の方に渡しにいきました。地域の方に少しでも感謝の気持ちを伝えることができれば、とても嬉しいです。



花里芸能祭に保護者の方と一緒に参加しました

今年の花里芸能祭も、保護者の方が中心になって参加してきました。1日目は展示、2日目はみんなが大好きなポッチャの紹介をしました。ポッチャには地域の方にも参加していただいて対戦。初めて体験される方もみえましたが、みんな楽しんでいただくことができました。



高山せつ城ライオンズクラブさんのサンタが分校に！

毎年恒例、高山せつ城ライオンズクラブさんのサンタさんが今年もプレゼントをたくさん持って来てくれました。いつもありがとうございます。プレゼント、いくつになっても嬉しいですよね。



分校「かかわり週間」(ひびきあい活動)

毎年12月の人権週間に合わせて行う「ひびきあい活動」。今年は「かかわり週間」と題して、特に他部の仲間とたくさん関わる機会を設けました。普段から部の枠を超えて活動している当校の児童生徒ですが、教員の言葉かけを受けながら、あらためて互いの存在を認め尊重しあうことを意識して交流しました。



高山工業高校の皆さんが来てくれました



高山工業高校の生徒の皆さんが「紙しばい」「ハンドベル演奏」を披露してくれました。そしてここでもサンタさんからのプレゼントが。それも生徒さん手作りの切り株からプレゼントが出てきました。その仕掛けにみんな大喜び。切り株もいただきました。どこかの授業で登場させます。お楽しみに！